

二二
問一 a つい b 画期 c 収

問二 天の羽衣が

問三 オ

問四 ウ

問五 人間が内蔵する具象以前の世界から何か具象化されたものを取り出そうとする努力。

問六 客観的な業績を残せる幸運に多くの人は恵まれないのであり、その人が人生で何を具象化しようと努力したかを重視すべきだから。

問七 エ

問八 イ

二二
問一 a 卒中 b 快活 c 不断

問二 X ぼんのう Y ふ

問三 信仰厚く身内に対しても明るく思いやりのある親切な人柄の良さがあつたため、自分の死を周囲の者たちが嘆き悲しんでくれ、死を迎えても苦しみもなく徐々に意識が薄らいでいったという点。

問四 ウ

問五 ア オ

問六 エ

問七 極楽の生活に慣れ、宗兵衛との話題も尽きると、永遠に続く平穏無事な生活はたまらなく退屈であり、見たことのない地獄の恐ろしさを想像することだけが刺激的だったから。

問八 ア